

しばふ らんらんらん♪

3号



お友達と一緒に
楽しいな。

重たいバケツを運んでも
足の裏が痛くないよ。



ふわふわの泡を作りたいな。



芝生の上の遊びのコーナーは、遠くからでもよく見えます。園舎の2階にいる幼児も、きれいに生えそろう芝生を見ながら、「今日はあそこで遊ぼう」と期待を膨らませています。

プールに水をためるのに時間がかかっていると、「バケツで運んだらいいんじゃない」と自分たちが遊ぶために考えたり、水鉄砲遊びを楽しむ中では、空き容器を使って遠くに飛ばすにはどうすればいいか工夫したりし、試行錯誤することで思考力も育まれています。その場に居合わせたり、遊びの様子を見たりできる、芝生の共通空間は異年齢の幼児にも、大いに刺激となっています。

傍らには泡遊びのコーナー。泡がこぼれるとその部分だけ芝生が枯れてしまいます。芝生に泡や石けんの液がかからないよう気を付けながら、泡だて器や削り器を使ってフワフワの泡作りを楽しみました。魅力的な環境（素材・道具・場所）など、幼児が思わず「やってみたい」と思えるような工夫をすることで、知的好奇心を揺さぶり、ワクワクした眼差しで活動に取り組もうとする気持ちを支えていきたいと思えます。